

2021年9月22日

内閣総理大臣 菅 義偉 様  
厚生労働大臣 田村 憲久 様  
新型コロナウイルスワクチン接種担当大臣 河野 太郎 様

京都府保険医協会  
理事長 鈴木 卓

## 新型コロナウイルスワクチン供給の見通しについて

### 【要請理由】

平素より国民の生命と健康を守るため、今般の新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、日夜ご尽力を賜りますこと、心より御礼申し上げます。

当会は京都府内で保険診療に従事する医師（保険医）2,310人で組織する団体です。社会保障の向上と国民医療の充実・発展を目指すことを目的に設立し、微力ながらさまざまな事業を展開しています。

さて、新型コロナウイルスワクチンについて、ご承知の通り6月末に何の前触れもなく国から供給量を減少するとの通達があり、7月中旬から8月上旬にかけて、自治体、医療機関ともに混乱が広がりました。京都市域においては、7月末には、京都市から8月以降の個別接種医療機関への供給量が、制限付きではあるものの明示され、供給されるワクチンの範囲で接種が再開されるに至っています。

しかしながら、現時点では国から第15クール（9月27日、10月4日のワクチン供給）までしか示されておらず、それをもとに京都市からは10月18日の週末までのワクチン供給量が示されたのみです。京都市担当課に今後の供給の見通しについて質問したところ、第16クール以降はワクチン供給のスケジュールはもちろん、供給があるのかすら判明していないとの回答でした。

しかしながら、当会の会員医療機関では、ワクチン接種予約が途切れることなく続いており、接種枠の関係から1回目接種が11月となる方も発生する状況です。当会には、10月18日の週末までしか供給スケジュールが示されていない中、予約を受けてよいものかどうか判断がつかないと困惑する会員医療機関からの相談もありました。

以上のことから、以下の項目について要請させていただきます。

### 【要請項目】

#### 1. 第16クール以降のワクチン供給見通し、およびいつまでの供給となるのか供給スケジュールの全体像を早急に示していただきたい

そもそも国は新型コロナウイルスワクチンをいつまで供給するのか等ロードマップを示しておらず、説明を一切していない。その上、供給の見通しも供給日の約1カ月前に判明するという状況で、自治体も医療機関も小出しにされる供給スケジュールに振り回されるばかりである。ついては、いつまで供給が行われるのか全体の見通しを供給スケジュールとして提示するとともに、第16クール以降のワクチン供給量を早急に明示していただきたい。

以上